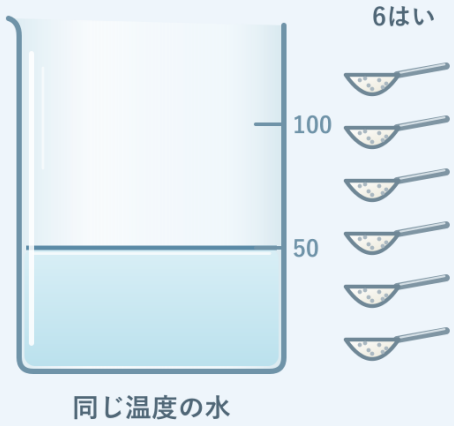
水の量と溶ける食塩の量

水の量を2倍にすると、同じ温度で溶ける食塩の量はどうなるだろう

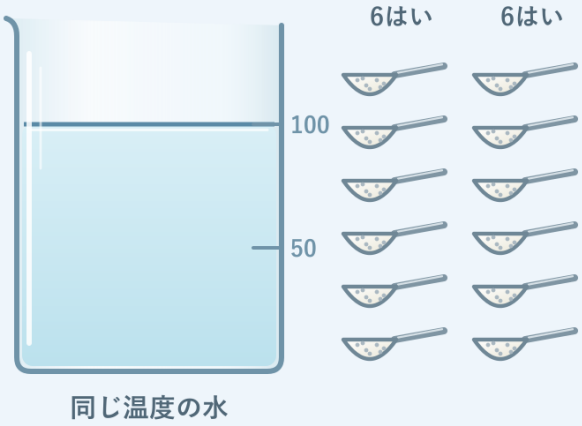
食塩をすり切り1ぱいずつ加えてよくかき混ぜ、溶け残りが出るまでに溶けたはい数を比べる

水 50mL



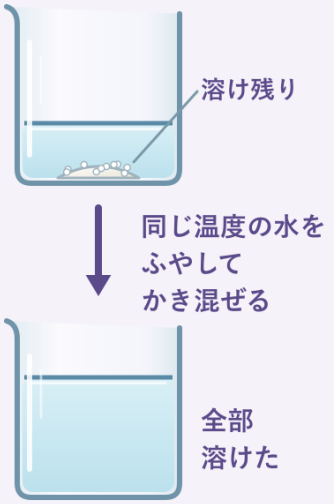
溶けた食塩：6はい

水 100mL



溶けた食塩：12はい（約2倍）

溶け残りがあるときは



変える条件

水の量（50mL と 100mL）

そろえる条件

水の温度・溶かす物（食塩）・1ぱいの量（すり切り）・かき混ぜ方

まとめ

水の量をふやすと、溶ける食塩の量もふえる（水の量を2倍にすると、溶ける量もおよそ2倍）。

一定の量の水に溶ける量には限度があるが、その限度は水の量によって変わる。

※ 模式図。はい数は例で、実測値ではない（スプーンの大きさや水の温度でちがう）。